

# 平成30年度 公益財団法人山形県体育協会 事業報告

## 1 スポーツ振興に関する事業

### (1) 生涯スポーツの推進

- ① 地域体育協会の活性化を図った。
  - ア 地区体育協会連絡協議会への活動支援と連携（7地区）
  - イ 市町村体育協会との連携
- ② 総合型地域スポーツクラブの活性化を図った。
  - ア 総合型地域スポーツクラブへの活動支援
  - イ クラブリーダーの育成

### (2) スポーツ指導者の養成と活用

- ① スポーツ指導者養成講習会を開催した。

内容：ソフトボール競技（平成30年11月3・4・10・11・24日 計5日）
- ② 県スポーツ指導者研修会を開催した。

期日：平成30年10月13日（土）  
会場：山形国際交流プラザ「山形ビッグウイング」 2階 大会議室  
内容：講演Ⅰ「未来を創るスポーツ指導」  
講師 日本体育大学体育学部体育学科 教授 伊藤 雅充 氏  
講演Ⅱ「女性アスリートが抱える疾病等への対応について」  
講師 さとこ女性クリニック 院長 井上 聡子 氏
- ③ 県スポーツ指導者連絡協議会との連携を図った。

### (3) 普及事業の推進

- ① 県縦断駅伝競走大会への支援を行った。
- ② 県少年少女スポーツ交流大会への支援を行った。
- ③ 県高等学校体育連盟・県中学校体育連盟への活動支援と連携を図った。

### (4) 競技団体活動の支援

国体正式競技種目以外17競技に対して活動支援事業を行った。

### (5) 企業スポーツへの支援

企業スポーツの育成と活性化を図るため「県企業スポーツ振興協議会」へ支援を行った。

### (6) 顕彰に関する事業

本県スポーツの発展に貢献した個人・団体に対し、本会表彰規程に基づき、次の表彰を行った。（山形県スポーツ賞・山形県体育協会表彰授賞式として開催）。

- ① 殊勲賞45名・8団体
- ② 奨励賞11名・1団体
- ③ 功労賞17名・ライオンズスポーツ賞4名
- ④ 特別賞1名

### (7) 広報に関する事業

- ① ホームページの充実を図り、県体育協会活動を積極的に情報提供した。
  - ア 体育協会活動の発信
  - イ 協賛企業、会員の募集等

- ② 県体育協会広報誌「スポーツ山形」108号、109号を発刊した。
- ③ 県体育協会広報パンフレットを作成した。
- ④ スポーツ少年団広報誌「大空に翔る」34号を発刊した。

(8) 山形県スポーツ会館管理事業

本県スポーツ団体の拠点施設として、適切な管理運営を行った。

2 少年スポーツの振興に関する事業

ジュニアスポーツの活性化と青少年の健全育成を目標に事業を推進した。

(1) スポーツ少年団の普及と活動の充実

① 指導者の育成と指導者組織の充実を図った。

ア 山形県スポーツ少年団指導者・育成母集団研修会の実施

167名参加 平成30年11月10日(土) (寒河江市)

イ スポーツ少年団認定員養成講習会の実施

47名受講 平成30年10月27日(土)～28日(日) (酒田市)

63名受講 平成30年11月17日(土)～18日(日) (鶴岡市)

59名受講 平成30年11月23日(金)～24日(土) (長井市)

160名受講 平成30年11月24日(土)～25日(日) (山形市)

119名受講 平成30年12月8日(土)～9日(日) (寒河江市)

90名受講 平成30年12月15日(土)～16日(日) (最上町)

② 関係機関、団体との連携の充実を図った。

ア 市町村スポ少、スポ安事務担当者研修会の実施

64名参加 平成31年2月28日(木) (県スポーツ会館)

③ リーダーの養成と活動環境の充実を図った。

ア ジュニア・リーダースクールを実施

9名参加 平成30年8月3日(金)～5日(日) (山形市)

イ 北海道、東北ブロックリーダー研究大会への派遣

3名参加 平成30年10月6日(土)～8日(月) (北海道)

④ 各種交流事業の充実を図った。

ア 山形県少年少女スポーツ交流大会の実施(16競技)

4,558名参加 平成30年10月7日(日) 主会期 (県内各地)

イ 山形県スポーツ少年大会の実施

54名参加 平成30年8月3日(金)～5日(日) (山形市)

ウ 日独スポーツ少年団同時交流事業の実施

5名参加 平成30年7月31日(火)～8月17日(金) 派遣 (ドイツ各地)

9名受入 平成30年8月3日(金)～8月7日(火) 受入 (東南置賜地区)

⑤ 各専門委員会の活性化を図った。

(2) 青少年の健全育成

- ① 加盟団体が様々なスポーツ活動を通じ「フェアプレー精神」の高揚を図った。
- ② 青少年の指導者に対して体罰・暴言等の根絶を訴えた。
- ③ 国体県予選等の各種大会で、環境に配慮するスポーツマンの育成を図った。

### 3 競技力向上に関する事業

全国大会及び世界で活躍する選手の育成と支援を行った。

#### (1) 国民体育大会及び東北総合体育大会にかかわる事業

##### ① 第73回国体本大会、第74回国体冬季大会山形県予選会を開催した。

###### ア 第73回国体本大会山形県予選会（主会期）

平成30年 7月13日（金）～15日（日）（県内各地）

38競技：5,246名参加（72回大会：5,368名）

###### イ 第74回国体冬季大会スケート・アイスホッケー競技会山形県予選会

アイスホッケー 平成30年11月3日（土） 磐梯熱海アイスアリーナ

41名参加（73回：41名）

スケート 平成30年12月8日（土） 山形市総合スポーツセンタースケート場

27名参加（73回：27名）

###### ウ 第74回国体冬季大会スキー競技会山形県予選会

平成31年 1月14日（月）、19日（土）～20日（日）（山形市、上山市）

158名参加（73回：152名）

##### ② 第45回東北総合体育大会に参加した。

主会期：平成30年 8月24日（金）～26日（日）（宮城県内各地）

36競技：961名参加（44回大会：1,018名）

##### ③ 第73回国民体育大会本大会・74回国民体育大会冬季大会に参加した。

###### ア 第73回国体 会期前 平成30年9月9日（日）～17日（月）（福井県）

###### イ 第73回国体 主会期 平成30年9月29日（土）～10月9日（火）（福井県）

31競技：436名参加（72回大会：446名参加）

#### <第73回国民体育大会成績>

天皇杯得点 817.25点 第34位（72回873.5点 第31位）

皇后杯得点 575.25点 第23位（72回541.5点 第25位）

###### ウ 第74回国体冬季大会スケート・アイスホッケー競技会

平成31年 1月30日（水）～ 2月3日（日）（北海道） 27名参加

###### エ 第74回国体冬季大会スキー競技会

平成31年 2月14日（木）～ 2月17日（日）（北海道） 70名参加

#### <第74回国民体育大会冬季大会成績>

天皇杯得点 152.0点 第5位（73回140.0点 第8位）

皇后杯得点 75.0点 第5位（73回 74.0点 第5位）

##### ④ 強化環境の整備を図るため、コーチングスタッフ及び強化指定選手の指定を行った。

585名（監督・コーチ112名、選手473名）

#### (2) スポーツ医・科学支援体制の充実

##### ① 国民体育大会・東北総合体育大会へ帯同ドクター・帯同トレーナーの派遣を行い、医・科学的サポートを行った。

##### ② アンチ・ドーピング啓発を行った。

##### ③ 日本スポーツ協会公認スポーツドクター及びスポーツプログラマー・アスレチックトレーナーの資格取得促進と活用を図った。

- ④ スポーツ医・科学の充実強化のための事業の推進と、マルチサポートセンターの本格稼働に向けた試行稼働を行った。
- ⑤ スポーツ医科学活動報告書を作成した。
- (3) 優秀指導者・選手確保事業  
優秀指導者・選手をスポーツ指導員及びスポーツ技術員として確保し、本県の競技力の向上を図った。
- (4) 競技強化支援事業
  - ① 東京オリンピックに向けた重点的かつ集中的な強化を行った。
  - ② 競技スポーツ普及・強化のため、スポーツ関係団体が実施する事業を支援した。
  - ③ 女性アスリートの競技力向上を図るため、研修会を開催した。
- (5) 国際競技大会出場監督・選手への激励  
国際競技大会出場監督・選手延べ37名に対して、激励金を交付した。
- (6) スポーツタレント発掘事業への支援  
将来のトップアスリート育成を計画的に実施する「スポーツタレント発掘事業」への取り組みと支援を行った。

#### 4 財政の確立と組織体制の充実

##### (1) 財政基盤の確立

将来を見通した計画的な運営を行うとともに、賛助会員の拡大等を推進した。

#### 《参 考》

##### 1 開催会議

- ① 県体育協会理事会 年2回
- ② 県体育協会評議員会 年2回
- ③ 県体育協会 各専門委員会 委員会毎随時開催
- ④ 国民体育大会監督会議 年1回
- ⑤ 国体県予選会実行委員会・運営委員会 年1回
- ⑥ 少年少女スポーツ交流大会運営委員会 年3回

##### 2 出席会議等

- ① 日本スポーツ協会評議員会 年2回
- ② 日本スポーツ協会加盟団体事務局長会議 年1回
- ③ 都道府県体育（スポーツ）協会連合会総会 年1回
- ④ 都道府県体育（スポーツ）協会連合会事務局長研修会（東地区：北海道） 年1回
- ⑤ 都道府県体育（スポーツ）協会事務局職員研修会（鹿児島県） 年1回
- ⑥ 東北体育（スポーツ）協会連合会総会（東北六県体育関係代表者会議） 年2回
- ⑦ スポーツ安全協会担当体育協会事務局連絡協議会 年2回